

# 令和3年度 事業者職員向け 児童発達支援自己評価表

事業所の強みや改善目標、目標に向けてどのような取り組みを行うか、できるだけ詳細に記載する。

		回答欄(あてはまるものに○をつけて下さい)				
		チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	6	0		
	2	職員の配置数は適切であるか	6	0		
	3	生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	0	・適宜アルコール消毒を実施している。換気するという面では部屋の構造上難しいのが悩ましい	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	6	0		
業務改善	5	業務改善を進めるためにもPDCAサイクル(目標設置と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1	・全員かどうかはわからない。	
	6	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0		
	7	この自己評価の結果を、事業所の会報やHP等で公開しているか	5	0		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	・外部評価を行っているかは不明	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0		
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、研修の機会を確保しているか	5	0		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	0		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	0		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0		

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	・季節感などを取り入れつつ準備(工作)目的が同じであっても、マンネリ化しないよう課題・活動を設定するように心がけている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6	1	
	17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか	7	0	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	6	1	・支援に直接関わることがありませんが、小集団工作時間の様子を伺い、次回、製作の改善につなげるよう意識する。 ・今まで見られなかった利用者の新たな一面などがあれば共有している。
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1	・工作工程をメモに書き込み記録として残すようにしていく。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1	・定期的に小集団への参加をし工作内容を職員の皆さんと相談しながら成長に合わせながら楽しく教材を提供していきたい。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい人が参画しているか	6	0	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	
	23	(医療的ケアが必要な子どもを支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	2	2	・該当しない
	24	(医療的ケアが必要な子どもを支援している場合)子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	・該当しない
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	0	・移行支援というより、関係連携を行っている。 ・就学に際して、申し伝え書類の作成を行っている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1	・情報提供のみにとどまっている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	・機会(研修)を設けられていない。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	2	4	
	29	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	5	・出たことはない
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	6	0	

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	6	0	・直接担当していないが、事業所として実施している。 ・感覚やタッチ、心理講座を行っている
保護者への説明責任等	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	
	33	児童発達支援ガイドの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6	0	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	
	35	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	・コロナでできていない。 ・保護者会はないが、講習会などで・・・。
	36	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談の申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	
	38	個人情報に十分注意しているか	6	0	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	・コロナでできていない。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	6	0	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	・食物の提供はしていない

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	・朝礼時で前日のヒヤリハットを共有
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	・朝礼で虐待防止の唱和で意識付けを行っている。
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画を記載しているか	4	2	・該当する児童が現在いない。